

地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。
次号「夏号」の原稿締切りは5月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、
そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

4月	
1日 ●神奈川県 三重県 ●長崎県	第41回非常通信訓練コンテスト JARL入会感謝キャンペーン 2023年長崎県コンテスト(～2日)
2日 ●和歌山県	第35回和歌山コンテスト
8日 ●信越地方	第70回信越アマチュア局非常通信コンテスト(～9日)
9日 茨城県	支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議
宮崎県	支部役員会
15日 ●東北地方	第72回オール東北コンテスト(～16日)
16日 徳島県	支部役員・JARL登録クラブ代表者合同会議
高知県	支部役員・クラブ代表者会議
長崎県	登録クラブ代表者・支部役員・監査指導委員等合同会議
上川宗谷	美深白樺樹液春まつり公開運用
22日 栃木県	第26回下野の国ARDF競技大会
23日 東京都	支部大会
徳島県	研修会
29日 ●茨城県	第44回オール茨城コンテスト第1部(～30日)
30日 栃木県	支部役員・クラブ代表者会議
5月	
3日 ●東京都	第45回東京コンテスト
4日 ●静岡県	第32回静岡コンテスト
5日 ●三重県	第46回オール三重33コンテスト
上川宗谷	青少年とアマチュア無線家の活性化事業
7日 東京都	第2回福生deはむハムフェア・フリマと音楽
奈良県	奈良ARDF練習会
8日 ●長野県	2023年第18回長野県QSOパーティー(前期)(～21日)
13日 群馬県	2023群馬県支部ARDF競技大会(～14日)
●関西地方	関西VHFコンテスト(～14日)
●山口県	第22回オール山口コンテスト・HF部門(～14日)
●青森県・渡島樺太	第21回津軽海峡コンテスト(～14日)
●信越地方	第60回JA0VHFコンテスト(～14日)
14日 和歌山県	春季和歌山ハムベンション
高知県	ARDF B級審判員講習会
20日 栃木県	第4級アマチュア無線従事者養成講座(～21日)
●群馬県	第51回オール群馬コンテスト(～21日)
●山口県	第22回オール山口コンテスト・V/U部門、SHF部門(～21日)
21日 神奈川県	第9回かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬
岐阜県	通信訓練
三重県	フィールドミーティング2023
長崎県	諫早市総合防災訓練
大分県	支部役員会・大分はむ寺子屋
●新潟県	第23回新潟コンテスト(7MHz・ハイバンド)
27日 新潟県	2023新潟県ARDF競技大会
28日 愛知県	ちびっ子電波体験教室2023
徳島県	英会話QSO勉強会
高知県	高知県総合防災訓練&地域フェスタ
長崎県	長崎県総合防災訓練
鹿児島県	鹿児島県総合防災(非常通信訓練)
信越地方	2023信越地方ARDF競技大会
6月	
1日 ●十勝 長野県	JARL十勝支部マラソンQSO(～10日) 第51回長野県支部大会記念特別局(～7月16日)
3日 ●神奈川県	第52回オール神奈川コンテスト
●宮崎県	第47回宮崎コンテスト(～4日)
●石狩後志	2023年度石狩後志コンテスト(～4日)
●長野県	2023年ALL JA0 21/28MHzコンテスト
4日 茨城県	支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議
釧路根室	第42回オール釧根コンテスト
富山県	支部の集い
10日 ●岐阜県	第26回オール岐阜コンテスト(～11日)
●大分県	第21回大分コンテスト(～11日)
●山形県	第5回山形さくらんぼQSOコンテスト(～11日)
11日 東京都	「無線サイエンスセミナー」 in 東京大学
栃木県	ニューカマー・セミナー
和歌山県	アンテナ製作講習会
高知県	ハムの集い(支部大会)
●宮城県	2023年宮城通信訓練コンテスト
●新潟県	第23回新潟コンテスト(ローバンド)

お願い 地方本部・支部の情報やJARL Web「トピックス」の情報などもあわせてご確認ください。
▶JARL Web : <https://www.jarl.org/>

18日	茨城県 静岡県 ●島根県 徳島県 鹿児島県 ●岩手県 渡島檜山	2023モールズ電信技能講座 静岡県西部ハムの祭典 第43回島根対全日本コンテスト アマチュア無線初心者講座 電波教室 2023年岩手通信訓練コンテスト 非常通信伝達訓練	宮崎県 鹿児島県	支部役員、登録クラブ合同会議 ARDF競技大会
9日	●北海道地方	2023ALL JA8 コンテスト(～25日)	愛媛県 高知県	愛媛県支部合同会議 子供科学工作教室の作製指導者会(打ち合せ会)
24日	北海道地方	2023ALL JA8 コンテスト(～25日)	新潟県	潟ハマフェアー・支部会員の集い
25日	栃木県 高知県	支部役員・クラブ代表者会議 南極昭和基地、各国の南極観測基地局と 交信体験(200Wの特別局)	大分県	支部役員会・大分はむ寺子屋 技術講習会
1日	●茨城県 ●栃木県 オホーツク	第44回オール茨城コンテスト第2部(～2日) 栃木コンテスト 第45回オホーツク支部野外ミーティング	●オホーツク 長野県	第47回オホーツクコンテスト(～16日) クラブ代表者会議
2日	徳島県	研修会	長野県	支部大会(ハムの集い)(前夜祭15日)
22日	●青森県	第17回オール青森コンテスト(～23日)	●青森県	研修会
23日	徳島県	研修会	23日	徳島県
30日	宮崎県 新潟県	支部役員会 第18回全国高校ARDF競技大会	30日	宮崎県 新潟県

1 エリア

関東地方

東京都

令和5年度東京都支部大会

日時 4月23日(日) 10:00～16:00(受付9:30～)
 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター会議室
 (センター棟4F417室、展示4F416室) 〒151-0052
 東京都渋谷区代々木神園町3-1
 交通 新宿駅より小田急線各駅停車約3分 参宮橋駅下車
 徒歩約7分 地下鉄千代田線・代々木公園駅下車4番
 出口から徒歩約10分 <http://nyc.niye.go.jp> ※施設用
 の地下駐車場(有料)利用可能台数200台あり
 参加費 無料
 内容 ○支部事業・決算報告、支部事業計画・予算等
 説明 ○コンテスト入賞者等表彰 ○特別講演等
 講演 クラブ局におけるマルチオペリモート運用の試み
 (予定)
 展示 登録クラブ等の発表展示予定(販売不可展示のみ、
 出展登録クラブ等募集中)
 その他 ○QSLカードのJARLビューローへの転送受付
 ○お試し入会・新規・継続手続き等 ※JARL会員証
 を持参 ※詳細は支部HP ([https://jarl-tokyo.org/
 wp2](https://jarl-tokyo.org/wp2))を確認

第45回東京コンテスト

日時 5月3日(水/祝) 9:00～15:00JST
 参加資格 国内アマチュア局(移動運用する局も含む)、
 SWL ※社団局・特別局・特別記念局(以下「社団局
 等」という)は除く
 使用周波数帯 電信、電話:21MHz～144MHz帯 ※
 JARLコンテスト使用周波数帯による
 参加部門・種目・コード

部門	種目	都内局		都外局	
		一般	ヤング	一般	ヤング
電信	オールバンド	1CA		2CA	
	21MHzバンド	1C21		2C21	
	28MHzバンド	1C28		2C28	
	50MHzバンド	1C50		2C50	
	144MHzバンド	1C144		2C144	
電信電話	オールバンド	1XA	1YA	2XA	2YA
	21MHzバンド	1X21	1Y21	2X21	2Y21
	28MHzバンド	1X28	1Y28	2X28	2Y28
	50MHzバンド	1X50	1Y50	2X50	2Y50
	144MHzバンド	1X144	1Y144	2X144	2Y144
	SWL	1XSWL	1YSWL	2XSWL	2YSWL

※紙面の都合で規約の掲載は省略するが2021年春号p72
 参考に、必ず支部HP ([https://www.jarl-tokyo.org/
 wp2/](https://www.jarl-tokyo.org/wp2/))で「東京コンテスト規約」を確認
 書類提出 [紙ログ]○JARL制定のサマリーシート・ロ

地方だより記事の 掲載について

- コンテスト規約の中で、電波法のように当然守らなければならない事柄のほか、掲載している規約の違反による失格事項などについては、省略しています。
- 各行事の開催報告などは編集の都合上、割愛させていただいている場合があります。あらかじめご了承ください。

JARL主催コンテスト使用周波数帯

●各地方コンテストの使用周波数帯の参考として、ご利用ください。

周波数帯	電信
1.9 MHz帯	1.801～1.820
3.5 MHz帯	3.510～3.530
7 MHz帯	7.010～7.040
14 MHz帯	14.050～14.080
21 MHz帯	21.050～21.080
28 MHz帯	28.050～28.080
50 MHz帯	50.050～50.090
144 MHz帯	144.050～144.090
430 MHz帯	430.050～430.090

周波数帯	電話	
1.9 MHz帯	AM/SSB	1.850～1.875
3.5 MHz帯	AM/SSB	3.535～3.570
7 MHz帯	AM/SSB	7.060～7.140
14 MHz帯	AM/SSB	14.250～14.300
21 MHz帯	AM/SSB	21.350～21.450
28 MHz帯	AM/SSB	28.600～28.850
	FM	29.200～29.300
50 MHz帯	AM/SSB	50.350～51.000
	FM	51.000～52.000
144 MHz帯	AM/SSB	144.250～144.500
	FM	144.750～145.600
430 MHz帯	AM/SSB	430.250～430.700
	FM	432.100～434.000

※1200 MHz帯以上の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」によるものとする。

お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報でご協力をいただいております。

グシート、またはこれと同形式のものを使用し提出 (A4サイズ厳守) ○参加局は、全部門を通じて1つの種目のみにサマリーシート・ログシートを提出 ○サマリーシートにコンテスト名称、参加部門・種目コード、コールサインなどを記入 ○郵送提出先: 〒198-0036 東京都青梅市河辺町4-9-1 伊藤健一 [電子ログ(Eメール)] ○提出先: tokyo-contest@contest.jarl-tokyo.org ○形式はJARL形式に準じるが、原則JARLコンテスト電子ログ・サマリーシート作成ページのVERSION=R1.0とする。全文をメール本文に貼付けて送信(参考: VERSION=R1.0支部HPコンテスト規約、東京都支部主催コンテスト、ログ・サマリー提出用ツールの項) ○Eメールのsubject(主題: タイトル)は、提出局のコールサイン(例: JA1*** /1など) ○JARL形式に準じない申請書は不可とし、申請書を添付ファイルで提出したものはウイルス対策等に鑑み、書類不備扱いとするため注意 ○自動返信による書類受付の返信メールを送信した際、書類のフォーマット、記載内容に関しての不備の有無までは示していないので留意 ○サマリー・ログシートにマルチ、得点は必ず記載。記載のないものは書類不備扱い ○電子ログの受付に関し、システム上の問題等によりメールの再送信もしくは郵送での提出をお願いすることがあり、システム上の問題が発生した場合に、やむを得ず電子ログの受付を中止する場合がある。その場合は予めHP上で告知 ○社団局等は参加資格がないため書類提出不可

締切日 5月17日(水)必着

発表 入賞者はJARL NEWS 地方コンテスト結果で発表、全参加者の成績は支部で発表するが、発表の順序は前後することがある

その他 前記以外のルールは原則としてJARLコンテスト規約に準じる

【市区町村ナンバー】 002八王子市 003立川市 004武蔵野市 005三鷹市 006青梅市 007府中市 008昭島市 009調布市 010町田市 011小金井市 012小平市 013日野市 014東村山市 015国分寺市 016国立市 019福生市 020狛江市 021東大和市 022清瀬市 023東久留米市 024武蔵村山市 025多摩市 026稲城市 028羽村市 029あきる野市 030西東京市 101千代田区 102中央区 103港区 104新宿区 105文京区 106台東区 107墨田区 108江東区 109品川区 110目黒区 111大田区 112世田谷 113渋谷区 114中野区 115杉並区 116豊島区 117北区 118荒川区 119板橋区 120練馬区 121足立区 122葛飾区 123江戸川区 201瑞穂町 202日の出町 203檜原村 204奥多摩町 401大島町 402利島村 403新島村 404神津島村 411三宅村 412御蔵島村 421八丈町 422青ヶ島村 431小笠原村

東京コンテスト「アワード」

申請要領 ○「6 Hours Worked Tokyo 全市賞」、「同全区賞」、「同全郡・島賞」を、本コンテスト時間内に全市(002~030)、全区(101~123)、全郡・島(201~204)の4マルチプレイヤーと401~431のうちの1マルチプレイヤー計5マルチプレイヤー)とそれぞれ完全な交信が成立した局に発行。シングルバンド、マルチバ

ンドの制限はない。特記なし ○申請先はコンテスト関係書類提出先と同じ

申請方法 サマリーシート下部(意見欄)に「アワードを希望する旨」、「全市賞」「全区賞」「全郡・島賞」アワードの種別を明記。返信用切手と封筒は不要 ※参加証はJARLビューローの業務軽減のため廃止

第2回福生deはむハムフェア・フリマと音楽

日時 5月7日(日)11:00~ 受付10:30~ 15:00
頃フリマ終了 ※雨天決行

場所 福生市武蔵野台1-17-34 ポプルスガレージ

交通 JR八高線東福生駅西口から徒歩約5分 JR青梅線福生駅東口から徒歩約10分 ※できるだけ公共交通機関を利用ください。車で来られる方は周辺の有料駐車場を利用

入場者 無料、出店者: 有料(※HP参照)

内容 ○無線機器・電子機器・ジャンク品・家庭雑貨品・アクセサリ類・同人誌等の即売会、メーカー展示協力と音楽演奏有(※HP参照) ○手元で眠っている無線機器等捨てるには勿体ない、大切な思い出の機器を、もう一度活躍させる次のオーナーへつなぎ有効利用のための不用品即売、研究した自作品発表即売、社会福祉に貢献する家庭雑貨品の即売などのフリーマーケットと音楽の集いを開催 ○音楽: 友情出演で地元のEriu2&6による二胡の生演奏、JJIROE中村春香さんらによるギター特別演奏等予定 ○ミニFM局の公開生放送も予定

出店条件 ○完動品・不完動品を明確にし、内容金額がわかるようにする。売残品は必ず持ち帰る ○売買の責任は自己責任とし、主催者は一切責任を負えません。危険物の持込はできません。不衛生な汚れ品はお断りします ○出店費は運営の協力費用として有料。出店申込みは、当フェアHP参照 ○会場は室内のため車両の乗入れはできませんので、台車等を利用しての運搬 ○参加される方はマスク着用や必ず検温を実施し、体温が高い場合や体調不良の場合は参加を自粛する等自己責任で十分な対策をお願いします

JARL入会等受付 一般入会、青少年お話し入会(年齢確認書類のコピーを持参)、継続受付

QSLカード転送受付 JARL会員証を持参 ※状況により当日の内容に変更があるかもしれませんので当フェアHP(https://www.cqmart.com/hamura_fair4/junk_23.html)を確認 ※今年は羽村市でのハムらde無線フェアはおこないませんのでぜひとも福生deはむハムへお越しください

問合先事務局 ハムらde無線フェア実行委員会 秋吉勝久 Eメール: hamsfrnd@d4.dion.ne.jp

東京都支部創設50周年記念 「無線サイエンスセミナー」in東京大学

支部では、もっと無線科学への興味を持っていただき、さらなる探究心で、知ることや知人を作り、より楽しみを深めるとともに新たな人材育成につながるよう支部創設50周年記念のセミナーを東京大学アマチュア無線クラブや支部登録クラブ等の協力を得て開催します。

日時 6月11日(日)10:00~16:00予定(受付9:30~)
場所 東京都文京区弥生2丁目11-16 武田先端知ビル 東

京大学 武田先端知ビル 武田ホール (https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html)

内容 ○東京大学アマチュア無線クラブ紹介 ○宇宙通信(JAMSAT) ○電波の飛びとアース(JH10HZ片倉氏) ○ターボハムログhQSL(JG1MOU浜田氏) ○日米ハムと山岳等(JJ1ILX David氏) ○人体通信(JE1BQE根田屋氏) などアマチュア無線家による講演と登録クラブやメーカ等の展示(販売はありません) ※講演をZoomオンラインで配信予定

受講 無料

受講方法 セミナー受講希望者は座席数の都合で事前に支部HPで確認して連絡をお願いします ※連絡がない場合は、座席での受講ができない場合があります 詳細は支部HP (<https://jarl-tokyo.org/wp2>) をご覧ください

東京都支部創設50周年記念 マラソンコンテスト企画中!

日時 8月28日(月)00:00~9月3日(日)23:59:59JST(予定)

詳細はJARL NEWS夏号にて発表します。支部HP「コンテスト規約」をご覧ください

Report はむハムフェア番外編アンテナミーティング in あきる野報告



令和4年12月10日、当支部共催の「はむハムフェア番外編アンテナミーティング」が東京都あきる野市(株)ヴィンヤード多摩 (<https://vineyardtama.com/>) の協力を得て駐車場等をお借りし、72名の参加でおこなわれました。

会場がワイン用ブドウの農園を見渡す場所、7MHz帯フルサイズのダイポールやHF帯ロングワイヤーANTの設置、50MHz帯からの自作AWXANT、コメント(株)の協力によるアンテナアナライザーと1200MHz帯八木ANTの展示があり、ミニミニジャンク市では、限定品のパーツ等が売られていました。

高尾会長のアウトドア運用のミニ講座や島田関東地方本部長の挨拶、ハムショップフレンズ等提供のミニ抽選会がおこなわれ、昼食時のサポートにはキッチンカーの出店がありました。このイベント用に特製のエチケット(ラベル)の付いたワインが販売され、良いお土産となりました。今年も12月に開催予定です。

神奈川県

第9回かながわアマチュア無線 フィールドミーティング in 宮ヶ瀬

アマチュア無線を楽しんでいる皆さんとの親睦を図る

とともに、これからアマチュア無線を始めたい方や一般の方にもアマチュア無線の楽しみを知っていただくことを目的に、毎年移動運用に最適な新緑の5月第3日曜日に開催しています。今年で9回目の開催となりますが、昨年は、一般来場者も含め421名もの来場者をお迎えし盛大に開催することができました。例年どおりJARLの会員増強企画とさらに連携を強め、多彩な内容で開催する予定です。会場も、昨年から園地内の多目的広場を確保、すべてのイベントを同じ会場内で実施できるほか、ジャンク市等の出店者の皆さんも、会場内まで直接車両で乗入れ可能となり、より多くのジャンク市や登録クラブ等の出展が可能になるほか、多数の家族連れの一般参加者の来場が見込め、これまでとは一味違ったより一層賑やかな催しとなります。JARL会員の方はもちろん、これからアマチュア無線を始めたい方など、一般入場者を含めどなたでも無料で自由に参加することができます。開催要項の詳細、フリーマーケット等の出店者の案内等については、支部HP (<http://www.jarlkn.info>) にて随時案内します。新緑の季節、自然環境に恵まれた宮ヶ瀬ダムの湖畔で、ご家族お揃いでお楽しみください。



日時 5月21日(日)10:00~15:00(雨天の場合は中止)

場所 宮ヶ瀬湖畔小中沢園地多目的広場 神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-5 ※駐車場は、1日500円(必ず、会場直近の小中沢駐車場を利用ください) 小田急小田原線本厚木駅下車北口より、神奈バス5番乗り場宮ヶ瀬行きに乗車し、終点宮ヶ瀬下車(約60分)

プログラム ○開会式 10:00~ ○JA1YAA/1公開移動運用:8J1JARL/1の公開運用と無資格者体験運用も併せて実施 ※移動運用は、JARL会員であれば誰でも参加できます。運用希望のJARL会員は、無線従事者免許証とJARL会員証を持参 ○ジャンク市・フリーマーケット・登録クラブ等活動発表 ○特定小電力無線機を使用した無線通信体験会 ※今年から、参加してくれる小中学生の皆さんに実際の無線交信を楽しんでもらうため、無線局免許不要の無線機を使用し、無線通信を体験してもらいます ○無線機器・アンテナメーカー・無線機販売店展示 ○ラジオ製作教室 ○移動運用車両コンテスト ○アイボール&ハンディ機QSOコンテスト ○アマチュア無線PR、相談、JARLコーナー ○電波適正利用PR、相談コーナー ○JARL会員増強連携地元PRコーナー ○移動運用車両コンテスト表彰式/閉会式 ○地元コミュニティFM放送局「宮ヶ瀬レイクサイドFM」のスタジオ見学

参加費 無料。昼食は施設内の飲食店を利用ください
出店・各種参加について ジャンク市・フリーマーケットへの出店、ラジオ製作教室への参加、移動運用車両コンテスト(普段移動運用に使用している車両を歓迎)、登録クラブ等活動発表へのエントリーについては事前受付となっています。それぞれの出店・参加方法については、支部HPをご確認ください

連絡周波数 当日432.42MHz付近(FM)をワッチしてありますが、基本的に誘導はおこないません

第52回オール神奈川コンテスト

※掲載している内容は主なものですが、詳細は(<https://>

www.jarlkn.info/) 参照

日時・使用周波数 6月3日(土) [ステージ1] 15:00～18:00 (JST): 14/21/28/50/1200/2400MHz帯 [ステージ2] 21:00～24:00 (JST): 1.9/3.5/7/14/430MHz帯
 ○各バンドでの電信(CW), 電話(AM/SSB/FM)の使用周波数帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯の指定, 1200MHz, 2400MHzバンドは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区分」による。各バンドの呼出周波数, デジタル呼出周波数, 非常通信周波数は使用禁止

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

交信相手局 ○神奈川県内で運用する局(県内局): 全ての国内局 ○神奈川県外で運用する局(県外局): 神奈川県内で運用する局(県内局)

呼出 ○県内局 電信「CQ KN TEST」, 電話「CQ 神奈川県コンテスト」 ○県外局 電信「CQ KNX TEST」, 電話「CQ 神奈川県コンテスト こちらは県外局」

コンテストナンバー ○県内局: RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す神奈川県内の市郡区ナンバー(横浜市, 川崎市, 相模原市の各市は区ナンバー) ○県外局: RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都府県(小笠原を含む)北海道の地域ナンバー

参加部門・種目・コードナンバー(別表)

注4) シングルオペ・オールバンド種目は, 2つ以上のバンドを使用した場合にのみエントリー可 注5) 初めて局を開設した個人局であって, 局免許年月日が2020年(令和2年)6月3日以降の局のみエントリー可 注6) ジュニアは, 運用する全オペレーターの年齢が18歳以下の場合にのみエントリー可 注7) シングルオペ・ニューカマー, シングルオペ・ジュニア, マルチオペは, 使用するバンド数に関係なくオールバンド種目にエントリーしたものとみなす 注8) HF-Low, HF-High, UHF種目には, 各種目中の1つ以上のバンドを使用した場合にエントリー可
得点 ○コンテストナンバー交換が完全にされた交信を1点。県外局同士の交信は無効(0点)とし, 同一バンド内における同一局との重複交信は, 電波型式が異なっても1交信のみを得点とし, それ以外は0点

マルチブライヤー ○県内局: 相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の市郡区, 神奈川県以外の異なる都府県(小笠原を含む)北海道の地域 ○県外局: 相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の市郡区

総得点 ○各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチブライヤー数の和

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート, ログシート(または同形式)を使用 ○電子メールによる書類提出は, JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成したデータをテキストメールの本文または添付ファイル(テキスト形式ファイルに限る)として提出先メールアドレスに送信 ○紙によるサマリー・ログ書類は, 手書きで総交信局数が100局以下のみを受付。総交信局数が100局を超える紙によるサマリー・ログ書類は受け付けない ○全部門, 時間帯ステージ1とステージ2を通じて, いずれか1つの種目のみに書類提出可 ○電話部門は, コンテスト中に用いた実際の空中線電力をサマリーシートに明記 ○ニューカマーは局免許年月日を, ジュニア

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目	コードナンバー		
		県内局	県外局	
電話 (注1) 空中線電力10W(50～430MHzでは20W), 1200MHzでは1W, 2400MHzでは2W以下で運用	オールバンド(14MHzを除く)(注4)	KPSA	XPSA	
	シングルオペ(注3)	ニューカマー・オールバンド(14MHzを除く)(注5, 7)	KPSNA	XPSNA
	シングルオペはコンテスト中の運用に関わる全てを一人でおこなうものとし, それ以外はマルチオペにエントリー		HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド(注8)	KPSHL
	マルチオペ(注3)	HF-High(21/28MHz)バンド(注8)	KPSHH	XPSHH
		50MHzバンド	KPS50	XPS50
		144MHzバンド	KPS144	XPS144
		430MHzバンド	KPS430	XPS430
		UHF(1200/2400MHz)バンド(注8)	KPSU	XPSU
		オールバンド(14MHzを除く)(注7)	KPMA	XPMA
	電信	オールバンド(注4)	KCSA	XCSA
ジュニア・オールバンド(注6, 7)		KCSJA	XCSJA	
シングルオペ(注3)		HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド(注8)	KCSHL	XCSHL
HF-High(14/21/28MHz)バンド(注8)			KCSHH	XCSHH
マルチオペ(注3)		50MHzバンド	KCS50	XCS50
		144MHzバンド	KCS144	XCS144
		430MHzバンド	KCS430	XCS430
		UHF(1200/2400MHz)バンド(注8)	KCSU	XCSU
電信電話(注2) 「電信および電話」または「電話」の交信によるものとし, 「電信」のみの交信による時は電信部門にエントリー		オールバンド(注4)	KXSA	XXSA
		ジュニア・オールバンド(注6, 7)	KXSJA	XXSJA
	シングルオペ(注3)	HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド(注8)	KXSHL	XXSHL
	HF-High(14/21/28MHz)バンド(注8)		KXSHH	XXSHH
	マルチオペ(注3)	50MHzバンド	KXS50	XXS50
		144MHzバンド	KXS144	XXS144
		430MHzバンド	KXS430	XXS430
		UHF(1200/2400MHz)バンド(注8)	KXSU	XXSU
	マルチオペ(注3)	オールバンド(注7)	KXMA	XXMA
		ジュニア・オールバンド(注6, 7)	KXMJA	XXMJA

アはオペレーターの年齢を, マルチオペはオペレー

タリスト(コールサインもしくは氏名)をサマリーシートの意見欄等に明記

締切 6月17日(土)(電子メール着または消印有効)

提出先 ○電子メール:jarlkncontest+akn@gmail.com ※送信件名(Subject):エントリーするコールサイン(半角英数字例:JA9SCB/1) ○郵送:〒244-0842 神奈川県横浜市栄区飯島町2070-16 今村明弘(JA9SCB)宛(封筒には、オール神奈川コンテストログ在中と朱書)

問合せ ○書類郵送先まで封書(返信先を明記して切手を貼った封筒(SASE)を同封)または、メールアドレス(jarlkncontest+request@gmail.com)まで

技術講習会「電波障害対応コモンモード フィルター製作とVNWAでの測定」

日時 7月15日(土)12:00~16:00 ※当日は、各自昼食を済ませて、開始30分前までに集合。会場入口で、検温、手指のアルコール消毒などをおこなっていただきます。受講者は、当日朝に必ず検温を実施し、37.5度以上の熱のある方は参加を取りやめることをお願いします

場所 未定 ※決定次第、支部HPでお知らせ

講師 JARL神奈川県支部技術指導委員長 JH1OHz 片倉由一

定員 先着順に15名

会費 JARL会員3,000円, JARL非会員3,500円 ※材料費・教材含む

内容 電波障害とコモンモードフィルターの製作を題材にした講習を実施。実際の電波障害について学習した後、電波障害に対応するコモンモードフィルターを製作、自分の製作したコモンモードフィルターの性能をVNWA(ベクトルネットワークアナライザー)で測定を実施。自分で製作したコモンモードフィルターの性能・効果等が目で見て分かる講習会です。時間があれば、自作アンテナや小型のメーカー製アンテナをVNWAを使用して測定、アンテナの特性等を測定することも可能。あなたもコモンモードフィルターの製作にチャレンジしてみませんか。ベテランの講師がコモンモードフィルターをキットとして用意、どなたでもメーカー製に匹敵するコモンモードフィルターを簡単に製作することができます。

申込み方法 ○例年希望者多数のVNWAを使用した講習会で、キットの準備のため、受付開始は6月1日(木)からとし、それ以前の消印・タイムスタンプは無効 ○受講申込みは、原則としてEメール、先着順に受け付け。往復ハガキでの申込みは、メールが利用できない方のみに限る ・Eメール:件名「コモンモードフィルター製作・測定講習会参加希望」として、①郵便番号、住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤コールサイン(お持ちの方)を明記、JF1NEF森野:jf1nef@jarl.comまでメール送信。折返し参加確認をメールで返信 ・往復ハガキ:「コモンモードフィルター製作・測定講習会参加希望」明記、上記①から⑤の項目を記入のうえ、下記の住所まで郵送。折返し受講証を発送 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富士彦 ☎045-902-6416



締切 往復ハガキ, Eメールとも6月30日(金)必着

イベント参加者へのお願い

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防、拡散防止のため、イベントの実施に際して下記の対応をおこなうことをお知らせします。

参加者並びにスタッフの健康と安全確保のための対策となりますので、ご理解いただきますよう、お願いします。
会場の対策 ○机等をアルコール消毒します ○参加人数:今までの半分以下とし、ソーシャルディスタンスの確保に努めます ○屋内イベントの場合、部屋の換気を頻繁におこないます

運営スタッフの対策 ○スタッフは日常における体調管理に努め、うがい、手洗い等の感染予防を励行します ○職員がマスクを着用し、来場者の方に対応します

イベント参加者へのお願い ○当日出発前に、必ず検温をおこない、体調を確認のうえ、お越しく下さい ○発熱・咳等の症状がみられる方は、参加をお控えください。参加中に体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めに申出ください ○イベント参加時には、うがい、手洗い、マスク着用など、ご自身の感染予防にも努めていただくようお願いいたします ※マスクの用意はありません ○小規模イベントでは、会場受付で非接触体温計にて検温をおこないます。ご協力をお願いいたします

今後のイベントについて 中止・延期になった場合は、HP、SNSでお知らせしますのでご確認ください。
今後のイベントについて 支部では、各種セミナーのリモート開催、皆さんに積極的にQRVしていただけるイベントの開催を計画中です。セミナー、イベント等のアイデアも広く募集しています。Webページの問合せフォームや、SNSにお気軽にアイデアを書き込んでください

Report 「かながわアマチュア無線非常通信 ネットワーク」ロールコール開催

令和4年12月4日(日)に恒例となりました「かながわアマチュア無線非常通信ネットワーク」のロールコールを実施しました。延べ交信局数は、89局とコロナ禍の中、移動運用が難しい中神奈川県内、隣接地域のアマチュア無線局が多数参加しました。今回も県内登録クラブのオペレーション技術向上を図ることを目的に、支部所属の登録クラブからキー局を公募したところ、神奈川県海老名市内のコミュニティFM放送局(FMカオン)の登録クラブFMカオン・アマチュア無線クラブ(JQ1ZGH、代表者JQ1NDH佐藤修一氏)・川崎市内を中心に活動する登録クラブ川崎アマチュア無線情報ネットワーク(JO1ZBX、代表者JJ1CNI榎本武氏)、茅ヶ崎市内を中心に活動する登録クラブ茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ(JQ1ZQQ、代表者JA1DIR中野久夫氏)の3クラブから申出をいただき運用していただきました。2時間30分という制約された時間の中ではありましたが、ハンディー機局を重点にスムーズなオペレーションをしていただき、多くの方がチェックインすることができました。毎年12月第1日曜日に実施しておりますので、多数の方のチェックインをお願いします。

Report 第3回神奈川ニューイヤーQRVデー開催

令和5年1月29日(日)、多くのハムのみなさんに、新年のあいさつを楽しんでもらうことを目的とし、「第3回神奈川ニューイヤーQRVデー」を開催しました。10局以上の交信(受信)をした方から抽選で、防災グッズがプレゼントされるということもあり、神奈川県内外、昨年を超える150局の方にログ提出をいただき、3300を超えるQSOが成立しました。今後も、QRVデーの開催を続ける方向です。次回以降も皆さんの参加をお待ちしています。

Report 「CW QSO実践講座」開催



2023年2月12日(日)大和ゆとりの森仲よしプラザ多目的ホール(大和市)において、3年ぶりとなるCWQSO実践講座を開催しました。

本講座は、毎回、県内外から多くの方が参加されている、支部でも人気の講座で、今年も、「CWヒヨコクラブ(略称CHC)」の全面的なバックアップをいただき開催しました。CHCは、過去に本講座を受講した方のOB有志が中心となって活動する任意団体で、CW技術の向上を目指してロールコールや各種技術講習会・情報交換等がおこなわれるなど、名実ともに充実したCWに特化したアクティブなクラブです。受講者は県内外から13名となりました。当日は、支部役員のJAIGQC高崎OMを講師に、CHCヒヨコクラブからも多数の応援をいただき、電鍵の扱い方からコンテスト交信の秘蔵テクニックまで、CWの奥義を受講、参加者同士の模擬交信でお互いの腕を磨くことができました。これまでCW交信がうまくできなかった参加者も、生まれ変わったように上達するなど、効果は絶大でした。参加者皆さんの今後の活躍が期待されます。CWは1日の講習会で完結するものではありません。何よりもやる気と継続が上達の基本です。講習会参加者の中にはすぐにでも、コンテストに参加できそうな腕前の方もおり、今後の活動が楽しみです。昨今、パソコンを有効に活用したQSOスタイルも一般的となっておりますが、基本は受信力と言っても過言ではありません。例年この時期にCW講習会を実施しておりますので、来年も多くの方の参加をお願いします。

茨城県

支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議

日時 4月9日(日) 13:30~16:00

場所 新治地区公民館(新治地区コミュニティーセンター) 土浦市藤沢982番 ☎029-862-2673

日時 6月4日(日) 13:30~16:00

場所 四中地区公民館(四中地区コミュニティーセンター) 土浦市国分町11番5号 ☎029-824-9330

第44回オール茨城コンテスト

【第1部】

参加資格 JARLの第65回ALLJAコンテストに茨城県

内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可

部門・クラス ALLJAコンテストの部門・クラスに準じる ※H・M・Pの区別はありません

【第2部】

参加資格 JARLの第53回6m&downコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可

部門・クラス 6m&downコンテストの部門・クラスに準じる

参加方法 各コンテストに参加して期日までにJARLのエントリーをして、その内容をお知らせください ○

必ず部門・クラス・コールサイン・得点・氏名・住所・連絡先をお知らせください ※茨城県内への移動局は移動地を必ず明記

締切 ○第1部:6月1日 ○第2部:8月1日

賞 各コンテストの結果をもとに入賞者を決めJARL NEWSへ発表

提出先 ○Eメール jflwxc@jarl.com ○ハガキ: 〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田 理

2023モールス電信技能講座

日時 6月18日(日) ①10:30~12:00 ②13:00~15:00

会場 水戸市内を予定(申込者に通知) ※会場内での食事はできません、飲み物は可能

対象 ①モールス電信符号を初めから覚えたい方 ②電信QSOに挑戦したい方(ひな形QSO) ※②参加の方はモールス符号学習済の方。①②とも免許の有無は問わない

募集 ①10名 ②10名 ※①②連続申込も可能

内容 机上講習。Q符号やひな形QSOを利用した実践講座

持参 ○マスク、筆記用具、マイ電鍵(ある方は持参、主催者側で数台準備) ○テキストは当日配布

講師 JARLモールス電信技能認定ボランティア試験委員A1クラブ(JA1ZMT)、支部役員JH1DLJ田中

参加費用 無料

申込 Eメール(jh1dlj@jarl.com)または支部へ参加される方の氏名・住所をお知らせください

締切 6月12日(月)

その他 コロナウイルス感染症拡大防止のため講座を中止する場合があります

栃木県

第26回下野の国ARDF競技大会

日時 4月22日(土) 受付9:30~

集合場所 栃木県那須烏山市三箇県民休養公園 <http://yahoo.jp/ZkhhoR>

競技 ○144MHz帯 Classic ○TX周波数:145.66MHz ○ビーコン:145.78MHz

変調 A2A

クラス ○M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70/M75 ○W15/W19/W21/W35/W45/W55/W65/M70

申込締切 4月10日(月)必着

申込 ○郵送:申込書・誓約書・返信用封筒(3形、切手を貼る) ※返信をメールで希望の方はアドレスを

記入 ○Eメール：申込書・誓約書をメールに添付
※大会要項はメールで返信

申込先 〒321-0166 栃木県宇都宮市今宮2-18-14 谷田
部 幸行 ☎028-645-2716 Eメール：yatabe@pg8.so-
net.ne.jp

参加費 2,000円(高校生以下1,000円) ※保険含む、弁
当無し [郵便振替]記号10790 番号16597281 名前
オオノ マサオ [銀行振込]ゆうちょ銀行(9900) 七
八支店(78) 普通口座1659728 口座名 オオノ マ
サオ ※参加費は理由を問わずお返しできません

注意 ○未成年者の携帯電話、緊急時使用にての携帯
OK ○GPSロガーは、データ表示のできないものに
限り使用可能 ○競技目的での集合場所周辺への立ち
入りは禁止

主催 ARDF 栃木

協力 宇都宮無線クラブ

支部役員・クラブ代表者会議

[第1回]

開催日 4月30日(日)13:30~16:00(予定)

場所 宇都宮市 パルティ

議題 ○事業計画 ○ニューカマー・セミナーの実施方
法 ○その他

[第2回]

開催日 6月25日(日)13:30~16:00(予定)

場所 宇都宮市 パルティ

議題 ○栃木コンテスト規約討議(確認) ○その他

第4級アマチュア無線従事者養成講座

開催日 5月20日(土)、21日(日)9:00~17:00ごろ

募集定員 49名 定員になり次第締切

場所 パルティとちぎ男女共同参画センター

詳細は支部HP (<https://www.jarl.com/tochigi/>) 参照

ニューカマー・セミナー

開催日 6月11日(日)13:30~16:00(予定)

場所 未定(宇都宮市内)

内容(案) ○新人の免許状取得者を対象に運用方法や
それに関するノウハウ、実際の運用体験など ○特に
HF帯での運用(免許状の範囲で) ※免許状、無線機
は持参 ○JARL入会、お話し入会などの手続きや参
加品を準備予定

詳細は支部HP参照

第25回栃木コンテスト

※JARLの6m&Downコンテストの日

開催日時 7月1日(土)17:00~20:00(JST)

参加資格 日本国内のアマチュア局 ※特別局、記念
局での参加はチェックリスト

使用周波数帯 144MHz、430MHzの各アマチュアバンド
※JARLコンテスト使用周波数帯による

参加部門、種目 [個人局]日本国内のアマチュア無線局
○電話：シングルバンド ○電信：シングルバンド
○電信電話：シングルオペでオールバンド [社団局]
電信電話オールバンド 注1)2波は、いかなる場合も
同時に送信できるのは2波(異なる2バンド)以下とし、
2波それぞれに「10分間ルール」を適用 ※10分間ル

ル：バンドを変更したときは受信時間を含めて少なく
とも10分間そのバンドにとどまらなければならない

呼出 ○電話「CQ 栃木コンテスト」 ○電信「CQ TO
TEST」

コンテストナンバー 次のナンバーを交換 ○RST符号
による相手局のシグナルレポート、自局の運用場所を
示す市郡区ナンバー 例1)相手局のシグナルレポート
が「59」、自局の運用場所が栃木県宇都宮市「1501」の
電話によるコンテストナンバーは、「591501」 例2)
相手局のシグナルレポートが「599」、自局の運用場所
が栃木県宇都宮市「1501」の電信によるコンテストナ
ンバーは、「5991501」※規約等詳細は、後日支部の
HPでお知らせ 注)一部変更の可能性があるので、HPを
確認

群馬県

2023群馬県支部ARDF競技大会

日時・競技部門 [5月13日(土)]受付9:00~9:30

○競技部門：145MHz部門 [5月14日(日)]受付9:

00~9:30 ○競技部門：FOX-O競技部門

場所 群馬県甘楽郡甘楽総合公園

参加費 2,000円 ※23歳未満半額

締切 5月1日(月)

申込方法 申込書・誓約書を添付してEメール7m3rmd@
jarl.com 清水 茂

振込先 ○ゆうちょ銀行 記号10470 口座番号
5175651 名義人：群馬ARDFクラブ ○銀行等から
振込む場合：ゆうちょ銀行 店名○四八(ゼロヨンハ
チ) 店番048 種目：普通口座0517565 名義人：群
馬ARDFクラブ ※保険料含む ※参加費はお返し
できません ※昼食なし

問合せ先 7m3rmd@jarl.com 清水 茂

審判員募集中 問合せ先まで連絡ください

第51回(2023年)オール群馬コンテスト

日時 5月20日(土)20:00~24:00、21日(日)6:00~
12:00

参加資格 日本国内のアマチュア局、SWL

使用周波数帯 1.9~1200MHz帯 ※JARL主催コンテ
スト使用周波数帯、総務省告示による使用区分による
参加部門・種目(コードナンバー)(別表) ※県内局は
群馬県内で運用する局、県外局は群馬県外で運用する
局 ※1)28MHz以下 ※2)50MHz以上 ※3)
50MHz以上430MHz以下(1200MHzを除く) ※4)「電
信」「電信電話」の区別をしない

呼出方法 ○電信・県内局「CQ GM TEST」・県
外局「CQ GMO TEST」 ○電話「CQ オール群馬コ
ンテスト」 ※県内局はコールサインの後に「群馬県」
を明示

交信相手局 ○県内局：県内局、県外局 ○県外局：
県内局

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+市町村ナン
バー ○県外局：RS(T)+都府県支庁ナンバー

QRP局 送信出力5W以下、紙ログまたは電子ログサマ
リーシート(以下サマリーという)に使用リグ、出力
を明記

ジュニア局 高校生以下、サマリーの意見欄に学年を記入

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目	コードナンバー	
		県内局	県外局
電信	1.9MHz	1A1.9	2A1.9
	3.5MHz	1A3.5	2A3.5
	7MHz	1A7	2A7
	14MHz	1A14	2A14
	21MHz	1A21	2A21
	28MHz	1A28	2A28
	50MHz	1A50	2A50
	144MHz	1A144	2A144
	430MHz	1A430	2A430
	1200MHz	1A1200	2A1200
	マルチバンド	1D	2D
	マルチバンドHF(※1)	1E	2E
	マルチバンドV・UHF(※2)	1F	2F
	QRP HF(※1)	1QA	2QA
QRPV・UHF(※3)	1Q1A	2Q1A	
電話	1.9MHz	1B1.9	2B1.9
	3.5MHz	1B3.5	2B3.5
	7MHz	1B7	2B7
	14MHz	1B14	2B14
	21MHz	1B21	2B21
	28MHz	1B28	2B28
	50MHz	1B50	2B50
	144MHz	1B144	2B144
	430MHz	1B430	2B430
	1200MHz	1B1200	2B1200
	マルチバンド	1G	2G
	マルチバンドHF(※1)	1H	2H
	マルチバンドV・UHF(※2)	1I	2I
	QRP HF(※1)	1QB	2QB
QRPV・UHF(※3)	1Q1B	2Q1B	
電信・電話	1.9MHz	1C1.9	2C1.9
	3.5MHz	1C3.5	2C3.5
	7MHz	1C7	2C7
	14MHz	1C14	2C14
	21MHz	1C21	2C21
	28MHz	1C28	2C28
	50MHz	1C50	2C50
	144MHz	1C144	2C144
	430MHz	1C430	2C430
	1200MHz	1C1200	2C1200
	マルチバンド	1J	2J
	マルチバンドHF(※1)	1K	2K
	マルチバンドV・UHF(※2)	1L	2L
	QRP HF(※1)	1QC	2QC
QRPV・UHF(※3)	1Q1C	2Q1C	
社団(※4)	マルチバンド	1M	2M
ジュニア (高校生以下) (※4)	マルチバンドHF(※1)	1JN	2JN
	マルチバンドV・UHF(※2)	1JN1	2JN1
	社団マルチバンド	1JNC	2JNC
YL(※4)	マルチバンド	1YL	2YL
シニア(※4) (70歳以上)	マルチバンドHF(※1)	1SE	2SE
	マルチバンドV・UHF(※2)	1SE1	2SE2
SWL(※4)		1S	2S

シニア局 70歳以上、サマリーの意見欄に年齢を記入
得点 ○電信による完全な交信は2点、電話による完全な交信は1点 ※同一バンド内における重複交信は電波型式が異なっても1交信のみ有効 ※電信電話部門に書類を提出した局で電信のみで交信した局は電信部門として、電話のみで交信した局は電話部門として集計 ※マルチバンド部門に書類を提出した局でHF帯

のみで交信した局はマルチバンドHF部門として、V・UHF帯のみで交信した局はマルチバンドV・UHF部門として集計 ○SWLは、送信および受信局のコールサイン並びに送信局の送出したナンバーの受信を電信の場合2点、電話の場合1点 ※同一バンド内の重複受信は電波型式が異なっても1受信のみ有効

マルチブライヤー ○県内局(SWL): 都府県支庁、群馬県内の市町村の数 ○県外局(SWL): 群馬県内の市町村の数

総得点 ○シングルバンド: 該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチの数 ○マルチバンド: 各バンドで得た得点の合計×各バンドで得たマルチ数の合計

紙ログ提出 ○JARL制定のログシートまたは同形式のもの(A4判厳守)を使用 ○社団局は、サマリーの意見欄に参加クラブ員の氏名、従事者資格を記入 ○移動した局はサマリーの運用地欄に運用場所を記入 ○個人局で参加し、クラブ対抗に参加する局はサマリーの登録クラブ対抗欄に、登録クラブ番号、クラブ名称を記入(群馬県支部登録クラブが対象) ○交信局数が1バンド100局以上の局は、重複確認資料を提出(形式不問電子ログで提出する方は省略可) ○締切: 6月4日(日)消印有効 ○提出先: 〒371-0852 前橋市総社町総社1355-3 相羽不二雄方 JARL群馬県支部コンテスト係 ○ログを受付けた局のコールサインを支部HPに掲載 ※5日以内に掲載されない場合は問合せ

電子ログ提出 ○JARL制定旧様式で作成したもの(コンテスログソフトなどで作成したJARL形式R1.0で出力したもの)をメールの本文欄に貼付けまたは添付して送信(今回から添付ファイルも可) ○住所氏名等各項目は紙ログに準じて必要事項を入力 ○メールの件名は、提出局のコールサイン、参加部門・種目のコードナンバー ○締切: 6月4日(日)24:00必着 ○送信先: agclog@gmail.com ○ログを受付けた局のコールサインを支部HPに掲載 ※3日以内に掲載されない場合は問合せ

ログ作成・提出 参考 <http://pvs95.html.xdomain.jp/agc/index.html>

問合せ JA1SVP 相羽不二雄 ☎027-253-6020 Eメール: jalsvp@jarl.com

その他 紙面の都合で規約の一部、群馬県市町村ナンバー、コンテストアワード等について省略しています。支部HPで確認をお願いします

2エリア

東海地方

静岡県

第32回静岡コンテスト

※規約やQ&Aの詳細は支部コンテスト委員会HP参照(紙面の都合で禁止事項・注意事項・静岡県全区市町村略符号など規約の一部と細部の記述を省略) ※規約やQ&Aの印刷物が必要な場合は、SASE(長形3号封筒)に94円切手を貼り、宛先郵便番号・住所・氏名を記載と「規約とQ&A送付希望」の旨のメモを下記の提出先(郵送)に早めに送ってください。

- ①コンテスト委員会HP <http://www.jarl.com/shizuoka>
- ②メールでの問合せ先 shizuokacont@jarl.com

③電子ログ提出先 shizuokatest@jarl.com



日時 5月4日(木/祝) 12:00~20:00 [運用時間]

○HFハイバンド12:00~15:00 ○VHF/UHF/SHF14:00~17:00 ○HFローバンド17:00~20:00 (7MHz14:00~20:00)

参加資格 国内アマチュア局・SWL

周波数 1.9MHz~24GHz ※WARCバンドを除く

参加部門・種目

種目	コードナンバー			
	電信電話部門		電信部門	
	県内	県外	県内	県外
シングルオベオールバンド	FMS	FMX	CMS	CMX
シングルオベHFQRP (1W以下)	FHPS	FHPX	CHPS	CHPX
シングルオベ1.9MHz	F19S	F19X	C19S	C19X
シングルオベ3.5MHz	F35S	F35X	C35S	C35X
シングルオベ7MHz	F7S	F7X	C7S	C7X
シングルオベ14MHz	F14S	F14X	C14S	C14X
シングルオベ21MHz	F21S	F21X	C21S	C21X
シングルオベ28MHz	F28S	F28X	C28S	C28X
シングルオベ50MHz	F50S	F50X	C50S	C50X
シングルオベ144MHz	F144S	F144X	C144S	C144X
シングルオベ430MHz	F430S	F430X	C430S	C430X
シングルオベ1200MHz以上	F1200S	F1200X	C1200S	C1200X
マルチオベオールバンド	FCS	FCX	CCS	CCX
SWL	FSWLS	FSWLX	CSWLS	CSWLX
種目	電話部門			
	県内	県外		
シングルオベFMハンディー機	HFS	HFX		

シングルオベFMハンディー機種目 ○50~1200MHz (全バンドでなくても可)のFM ○出力:ハンディー機本体の出力 ○アンテナ:付属アンテナまたはそれに準じるもの(同軸などで延長するものは不可) ○電源:本体に内蔵できるタイプに限る(外部電源は不可,電池の交換は可)

交信相手 ○県内局:すべての国内アマチュア局 ○県外局:静岡県内運用局

呼出方法 ○電信 県内局「CQ TEST」 県外局「CQ S TEST」 ○電話 県内局・県外局「CQ 静岡コンテスト」 ※静岡県内運用局は、コールサインの前か後に「静岡県内局」を送出

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+区市町略符号(HPの規約別表参照) ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

QRP局 (出力1W以下, 430MHz以下, 全交信を出力1W以下でおこなうこと) 自局のコールサインのあとにQRPを示す記号(/QRP)をつけて送る。QRP局と交信した場合, 相手局のコールサインにQRPを明記

得点 完全な1交信につき ○1.9MHz~430MHz:1点 ○1200MHz:3点 ○2400MHz:5点 ○5600MHz:10点 ○10GHz以上:20点 ○430MHz以下でQRP局と交信:その交信の得点を2倍(2点)にできる ○QRP局:430MHz以下のバンドでの交信の得点を2倍

(2点, QRP局同士は4点)にできる ○SWL:交信を受信に置き換える ※県外のSWLは県外局の送信の受信は無効 ※同一局と同一バンドでの交信は, 電信と電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチブライヤー ○県内局:静岡県内の異なる区市町の数+都府県支庁の数 ○県外局:静岡県内の異なる区市町の数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ※種目内の全バンドでなくても参加可

賞 種目ごとに, 参加局数に応じ, 賞状を発行(JARL会員に限る) ○登録クラブ対抗(静岡県内1位) ※SASE(長形3号封筒)に94円切手を貼ったものに限る) 同封の方に参加賞(ペンント)および結果表を贈る。電子ログ提出者で希望する場合は別途SASE送付

賞状発行 支部大会参加局は表彰し賞状を手渡す。来場しない局と県外局の部入賞局でサマリーにメールアドレスを記入した局にはPDF化した賞状をメールで送付
ドナー賞 ドナー指定の要件に該当する方に, ドナーから賞品を贈る

提出締切 5月18日(木)消印有効 ※電子ログはタイムスタンプで判断

提出先 ○郵送:〒426-8691 藤枝郵便局私書箱73号 岡本吉史(JA2JNA) ○電子ログ:shizuokatest@jarl.com ※電子ログでの提出を推奨

後援 静岡県, 静岡新聞社・静岡放送(予定)

静岡県西部ハムの祭典

令和5年2月に3年ぶりに開催予定だった祭典ですが, 時期を改め, 下記日程で開催することになりました。感染予防対策をしての開催になりますが, 来場を予定される方は健康観察をおこない, 発熱など, 体調不良がある場合には来場を控えるようお願いします。

なお, コロナの状況によっては, 開催内容の変更, 開催中止の判断をする場合があります。

最新情報は支部HPを確認ください。

日時 6月18日(日) 9:40受付開始・10:00より式典
場所 浜松卸商センター「アルラ」2階大ホール 浜松市南区御本町37番地

内容 ○各クラブ・メーカー展示 ○無線関連フリーマーケット ○支部と語る ○クラブ活動報告, 技術講演会 ○JARL入会受付 ○QSLカード転送受付 ○豪華景品, 大抽選会

アクセス ○路線バスはありません。JR浜松駅よりタクシーなど利用ください ○浜松ICより国道1号線豊橋方面へ中田島交差点から, 2つ目の信号を右折。交差点付近に大きな「卸」の看板あり

その他 ○駐車場は少なく, 限りがあります。なるべく乗り合いでお越しくください ○会場前の道路には駐車しないでください ○最新の情報は支部HPに掲載

支援 静岡県西部アマチュア無線連絡協議会

岐阜県

岐阜県支部非常通信委員会通信訓練

日時 5月21日(日)10:00~12:00

周波数 145.50MHz 433.50MHz 7MHz

岐阜県揖斐郡池田山にて移動運用予定

※詳細は支部WEBで確認ください

第26回オール岐阜コンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は必ず支部WEB <http://jarl-gifu.seesaa.net> で確認

開催日時 6月10日(土)19:00~22:00, 11日(日)7:00~10:00(JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局

使用周波数帯 1.9~1200MHz帯 ※1.9~430MHz帯は、JARL制定コンテスト使用周波数帯による

部門・種目・コードナンバー シングルOPはコンテストに関する諸作業をすべて独力でこなす ※G区分は岐阜新聞社・岐阜放送賞の対象部門(県内局のみ)

部門	種目	G区分	コードナンバー	
			県内局	県外局
シングルOP 電信電話	オールバンド	A	G-SM	X-SM
	オールバンドQRP(5W以下)	A	G-SMQ	X-SMQ
	HFバンド・ハーフ	B	G-SHH	X-SHH
	V/UHFバンド・ハーフ	C	G-SVH	X-SVH
	HFバンド	B	G-SHF	X-SHF
	V/UHFバンド	C	G-SVU	X-SVU
	1.9MHzバンド	B	G-S1.9	X-S1.9
	3.5MHzバンド	B	G-S3.5	X-S3.5
	7MHzバンド	B	G-S7	X-S7
	14MHzバンド	B	G-S14	X-S14
	21MHzバンド	B	G-S21	X-S21
	28MHzバンド	B	G-S28	X-S28
	50MHzバンド	C	G-S50	X-S50
	144MHzバンド	C	G-S144	X-S144
430MHzバンド	C	G-S430	X-S430	
1200MHzバンド	C	G-S1200	X-S1200	
シングルOP 電信	オールバンド	A	G-SCM	X-SCM
シングルOP 電話	オールバンド (HF10W以下VU20W以下)	A	G-SPM	X-SPM
	144/430MHzバンド (FMのみ20W以下)	C	G-SPD	X-SPD
マルチOP 電信電話	オールバンド	A	G-MM	X-MM
	オールバンド・ジュニア (18歳以下)	A	G-MJ	X-MJ

交信相手 ○県内局：日本国内の陸上で運用するアマチュア局 ○県外局：岐阜県内の陸上で運用するアマチュア局

呼出 ○県内局「CQ TEST」「CQコンテスト」 ○県外局「CQ GF」「CQ岐阜県」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T)+市郡ナンバー ○県外局：RS(T)+都府県地域ナンバー

得点 ○コンテストナンバーを完全に送受できた交信を1点 ○同一バンドにおいて同一局とは、電信・電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチプレイヤー ○県内局：バンドごとの異なる岐阜県の市郡数、岐阜県を除く都府県地域数 ○県外局：バンドごとの異なる岐阜県の市郡数

総得点 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプレイヤー数 ○シングルバンド以外：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和

書類提出 ○郵送：JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはそれに準じるものを使用し、必要事項を記入、サマリーシートを一番上にし、左上をホチキスなどで留めて提出。サイズは、A4に統一。サマリーシートの署名欄に自筆で署名した場合は、捺印不要。ログ

シートの交信記録はバンドごとにまとめて交信順に記載 ○電子メール：JARL制定の様式(R1.0形式推奨)で作成し、テキスト形式で本文に貼り付けて送付 ○マルチOP局・ゲストOP局・社团局によるシングルOP局は、運用者のコールサイン(もしくは姓名)、無線従事者資格を、運用者が1人でマルチOP各種目に参加する場合は、その理由を、サマリーシートの意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記。以上が明記なき場合は、チェックログ ○ジュニア種目への参加局は、OP全員の年齢、交信局数をサマリーシートの意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記、明記なき場合は、マルチOP電信電話オールバンド種目への参加とみなす ○参加部門についてはコードナンバーの記述が優先。該当しないコードナンバー記載の場合は電信電話オールバンド種目に参加とみなす

提出先 ○郵送：〒509-0304 岐阜県加茂郡川辺町中川辺1174-9 田原充方 オール岐阜コンテスト係 ※必ず「コンテストログ在中」と明記 ○電子メール：je2qbl@jarl.com ※サブジェクトはコールサイン、コードナンバー(例：JE2QBL/2 G-SM)

締切 6月30日(金)消印有効 ※電子メールは送信時のタイムスタンプで判断

禁止事項 ○クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルOP局の2波以上の電波の同時発射・同時交信 ○マルチOP局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○レピータ、衛星を介した交信 ○同一のOPによる複数局または複数種目へ書類提出。シングルOP種目とマルチOP種目の掛け持ち参加も認めず、双方失格

結果発表 支部WEB(速報版を含む)、JARL NEWS月号予定

問合せ 提出先までSASEか電子メールで、電話不可

愛知県

ちびっ子電波体験教室2023

支部では、子供向けイベントとして、ちびっ子電波体験教室2023を開催します。

ぜひお近くのお子さんを連れてお気軽に参加ください! ※QRコード参照



あくまでも予定であり、都合により変更されることがあります。

日時 5月28日(日)9:30~11:00 ※ゲーム受付開始9:30, ゲーム開始10:00

集合・受付 小幡緑地公園(本園)大駐車場横「トンボの時計」前

会場 小幡緑地公園(本園)芝生広場B 〒463-0094 愛知県名古屋守山区大字牛牧

内容 ○電波を使ったおもしろゲームを実施し、電波の不思議を体験。親子でいっしょに参加ください。災害発生時に活躍するアマチュア無線によるインターネット接続や、アマチュア無線局の公開運用もおこないます。小学生以下の上位入賞者には記念メダルを贈呈し表彰 ○開催当日は情報通信技術に興味を持っていたかひとつ方法として、電波を使ったゲーム以外に資格がなくてもアマチュア無線の体験ができるよう準備 ※アマチュア無線の資格を持たない青少年等が有資格者の下でアマチュア無線を一時的に体験することが可能な「特別なアマチュア無線局」を運用予定

参加対象 小学生児童と保護者(中学生・高校生の生徒も参加可) ※公園内を動き回ります。帽子と動きやすい服装での参加をお勧め

参加費 無料

申込先 支部イベント申込Webサイト <http://www.jarl.com/aichi/> (赤色のイベントWeb申込サイトへ進んでください)

申込締切 5月20日(土)まで

注意 ○想定人数を越える場合には、締切前であっても申込みを終了することがある ※お早めに申込みください ○余裕がある場合は当日受付もおこないますが、事前申込者を優先 ○新型コロナ感染症に関して、申込時に参加される児童、引率の方すべての「氏名」「生年月日」「住所」「連絡先(電話番号)」をお知らせいただきます

後援 情報通信月間推進協議会 <http://www.jtgkn.jp/>
※このイベントは、令和5年度「情報通信月間」の行事「F002」として実施

三重県

JARL入会感謝キャンペーン

JARLに入会してアマチュア無線を楽しみませんか 期間中に入会いただくと、QUOカードなどをプレゼントします。

紹介者の方やライフメンバー会員にもプレゼントがあります

期間 2023年4月1日～2024年3月24日

対象者 期間中に入会された正員・社団会員・准員またはライフメンバーで正員に準じた年会費を支払われた方(注2)、入会の紹介者(注3)で、本年度の三重県支部大会に出席(注1)できる方 注1)三重県内の新規入会会員と紹介者はこの限りではありません(支部大会に欠席されても内容③を除き対象。支部大会は11月19日(日)開催の予定 注2)ライフメンバーは先着20名の方限定 注3)入会紹介者はJARL会員で一人1回(1口)に限る 注4)JARL本部キャンペーン「青少年お試し入会」との併用不可

内容 下記①②③を対象者にプレゼント ①入会者にQUOカード1,000円相当分 ②ライフメンバー、入会紹介者にQUOカード500円相当分 ③対象者のコールサインを印刷した三重県支部発行のQSLカード(J-カード)を50枚(注5) 注5)支部大会出席者で支部大会の1週間前までに事前連絡された方を対象(コールサインの印刷時間が必要) 注6)三重県内の入会者と

紹介者の方で、支部大会に出席できない方には①または②のみ郵送

申込方法・詳細は、支部HP JARL入会感謝キャンペーンを参照

第46回オール三重33コンテスト

※今回より呼出方法が変更

日時 5月5日(金/祝)08:00～12:00JST

参加資格 アマチュア局、SWL(海外局も含む)

参加部門

種目	コードナンバー					
	県内局	JL局	県人局	県外局		
電信電話部門	シングルオペ	マルチバンド	XA1	XB1	XC1	XD1
		1.9MHz	XA2-1.9		XC2-1.9	XD2-1.9
		3.5MHz	XA2-3.5		XC2-3.5	XD2-3.5
		7MHz	XA2-7		XC2-7	XD2-7
		21MHz	XA2-21		XC2-21	XD2-21
		50MHz	XA2-50		XC2-50	XD2-50
		144MHz	XA2-144		XC2-144	XD2-144
	FMモード	XA3		XC3	XD3	
	マルチオペ	マルチバンド	XA4		XC4	XD4
	SWL	マルチバンド	XA5		XC5	XD5
電信部門	シングルオペ	マルチバンド	CA1	CB1	CC1	CD1
		1.9MHz	CA2-1.9		CC2-1.9	CD2-1.9
		3.5MHz	CA2-3.5		CC2-3.5	CD2-3.5
		7MHz	CA2-7		CC2-7	CD2-7
		21MHz	CA2-21		CC2-21	CD2-21
		50MHz	CA2-50		CC2-50	CD2-50
		144MHz	CA2-144		CC2-144	CD2-144
	マルチオペ	マルチバンド	CA4		CC4	CD4
	SWL	マルチバンド	CA5		CC5	CD5

局種 ○県内局：三重県内で運用する局 ○JL局：三重県内で運用する中学生以下の局、女性局 ※県内局として参加することも可 ○県人局：①三重県生まれまたは居住歴のある方が県外で運用する局 ②第45回(2022年)の当コンテストで入賞歴があり県外で運用する局(通称：名誉県人局) ※マルチオペ部門は代表者が①を満たすか、対象局が②を満たすこと ○FMモード：28MHz帯以上でF3Eによる交信に限る

周波数 ○マルチバンド部門：全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ○シングルバンド部門：FM部門：該当するバンド ※JARLコンテスト使用周波数帯遵守

呼出方法 ※今回より変更がある ○県内局・JL局「CQ ME TEST」「CQオール三重33コンテストこちら県内局」 ○県人局「CQ MEJ TEST」「CQオール三重33コンテストこちら県人局」 ○県外局「CQ MEX TEST」「CQオール三重33コンテストこちら県外局」 コンテストナンバー ○県内局・JL局：RS(T)+オペレータの年齢(00でも可)+ME 例)59954ME ○県人局：RS(T)+オペレータの年齢(00でも可)+MEJ ○県外局：RS(T)+オペレータの年齢(00でも可) ※年齢を送信することを避けたい場合は00

交信相手 ○県内局・JL局・県人局：すべてのアマチュア局(海外局を含む) ○県外局：県内局、JL局、県人局 得点 同一バンドではモードが異なっても1回のみの交信が有効

関西VHFコンテスト

関西地方本部では、2023年関西VHFコンテストを次のとおり開催します。

日時 5月13日(土) 21:00～14日(日) 12:00

参加資格 ○管内局：近畿総合通信局管内で運用のアマチュア局 例) JA3RL, JA3YRL/3, JA1YRL/3
○管外局：前記以外の日本国内のアマチュア局 ※注意：8Jまたは8Nで始まる局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログ

使用周波数帯 28MHz帯以上の各アマチュア帯 ※28～430MHz帯の使用周波数については、JARLの規約に準じる ※1200MHz帯以上は総務省告示の使用区別による

呼出 ○電話「CQ JA3コンテスト」 ○電信「CQ JA3TEST」

交信相手局 ○管内局：日本国内の局 ○管外局：管内局に限る

コンテストナンバー ○管内局：RS(T) + 市、郡または区ナンバー ○管外局：RS(T) + 都県または北海道の地域のナンバー

得点 1交信1点 ※同一バンドでの重複交信は1交信を除き電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー ○管内局：管内の異なる市郡区、管外の異なる都県北海道の地域 ○管外局：管内の異なる市郡区

総得点 ○シングルバンド：当該バンドの得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド：各バンドの得点の和×各バンドで得たマルチの和

参加部門・種目 ○必ず該当のコードをサマリーシートに記入 ※電話のみの参加は「電信電話部門」に含む

種目	電信部門		電信電話部門	
	コード		コード	
	管内局	管外局	管内局	管外局
マルチバンド	KCM	CM	KFM	FM
28MHzバンド	KC28	C28	KF28	F28
50MHzバンド	KC50	C50	KF50	F50
144MHzバンド	KC144	C144	KF144	F144
430MHzバンド	KC430	C430	KF430	F430
1200MHzバンド	KC1200	C1200	KF1200	F1200
2400MHzバンド	KC2400	C2400	KF2400	F2400
5.6GHz以上マルチバンド	KC5600	C5600	KF5600	F5600
マルチオベマルチバンド	KCC	CC	KFC	FC

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点変更 ○シングルオベの2波以上の同時発射 ○マルチオベの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオベの複数地点からの運用 ○レピータによる交信 ○シングルオベが複数のコールサインで書類を提出すること ○マルチオベとして参加した人が、同一地点において他の局で参加すること ※そのマルチオベ局の得点とするのも書類提出もできない

書類提出 ○参加局は、両部門を通じて1つの種目のみに提出 ○電子メールによる提出を推奨。電子ログ

参加局種	交信相手局			
	県内局	JL局	県人局	県外局
県内局	3点	3点	1点	1点
JL局	3点	3点	1点	1点
県人局	3点	3点	1点	1点
県外局	3点	3点	1点	無効

マルチプライヤー 異なる年齢の数 ※バンドが異なれば同じ年齢も有効 ※00も有効

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 ○JARL様式のログ・サマリーを使用し、5月31日(消印有効)までに支部に提出 ○封筒には「コンテストログ在中」と朱書き ○書類提出は1部門のみ ○JARL三重県支部 〒514-0052 三重県津市神納町11-25 長谷川方 ○電子メール：log-contest@jarl-mie.com 提出データ形式などはJARLコンテスト委員会制定の方法に準じる ※詳細は支部HP参照。できる限り電子ログによる提出を希望

表彰 ○各部門とも参加局数10局以下は1位、11～30局は3位まで、31局以上は5位までに賞状を贈る ○県外局、県人局のシングルオベ50MHz、144MHz部門では上位1/2以内のエリア1位に賞状を贈る ○日本以外のカントリー1位に賞状を贈る ○各部門33位を特別賞として賞状を贈る ○1位の局には協賛のクラブまたは個人より楯が贈られることがある ○県内登録クラブ対抗の1位に楯を、上位に賞状を贈る

禁止事項 ○クロスバンド、クロスモード、レピータによる交信 ○同一バンド2波以上の同時発射 ○シングルオベ局の2波以上の同時発射 ○マルチオベ局の複数地点からの運用

その他 ○県内登録クラブ対抗はその構成員のシングルオベおよび登録クラブが所有する社団局(1局のみ)のマルチオベの得点の和で競う ○問合せはSASEまたはEメールに限る(問合せ専用：info-contest@jarl-mie.com) ○結果冊子を希望する場合は140円切手を同封、SASE不可 ○結果は支部HP(https://www.jarl.com/mie/)にて発表 ○その他、JARLコンテスト規約に準じる

フィールドミーティング2023

緑あふれる森林公園で、アマチュア無線を楽しみましょう。屋外で久しぶりのアイボールやHF帯のQSOを楽しみませんか

日時 5月21日(日) 10:00～ ○受付開始9:50～ ○開会 10:00～

場所 松阪市森林公園 屋外ステージほか 三重県松阪市伊勢寺町安若1678

内容 ○アンテナの調整・設置実演など ○ミニFOXハンティング ○JJ2YJC公開運用 ○その他/催事限定入会キャンペーン受付など

参加費等 後日支部HP(http://jarl-mie.com/)にてお知らせ
新型コロナウイルス感染状況等により、延期若しくは規模を縮小しておこなうことがあります ※詳細は支部HPを参照

は、JARL制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入し、ja3test@jarl.com に送る。「件名」は、「(あなたの)コールサイン」。FD、MO、SDなどのメディアでの提出は無効。電子ログ提出時のお願いと注意事項は、<http://www.eonet.ne.jp/~ja3-test/>を参照 ○郵送による提出は、JARL制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のものを使用、〒569-1032 高槻市宮之川原 2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会宛てに送付

提出期限 6月3日(土) ※電子メール、郵送ともに
賞 各部門、各種目ごとに参加局数に応じて、上位の局に賞状、それに含まれない、その種目の上位30%に含まれる各府県(管外の局は各エリア)の最高得点局に賞状を贈る

審査 JARLコンテスト規約に準じる

注意事項 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないように ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオペは書面の場合はオペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入、電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり、RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

クレーム JARL NEWSで結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で、上記書類提出先まで「関西VHFコンテスト・クレーム」と明記

奈良県

奈良ARDF練習会

支部では、「ARDF練習会」を次の要領で開催します。会員や青少年の皆さん、ぜひお誘い合わせのうえ多数の参加をお待ちしています。

日時 5月7日(日) ※小雨決行

受付 13:30~14:00 ※事前申込み不要。当日直接会場へお越しください

集合 平城宮跡 東院庭園 西側駐車場 近鉄大和西大寺駅下車徒歩15分

周波数 3.5MHz(スプリント競技形式)

参加料 無料

準備物 ARDF用の3.5MHzの受信機を持参。必要に応じて飲み物や救急薬品等

内容 発振器を用意しますので電波方向探知の腕慣らしをしたい方はどんどん参加してください。練習会ですので、初心者には探索方法の指導もします

注意 連休中で集合地の駐車場が満車になる可能性があります。その場合は近隣でお探してください

担当 奈良育英学園情報技術部・アマチュア無線若草山クラブ

問合せ JR3BKH 中田雅之(jr3bkh@jarl.com)

詳細は、支部HP(<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載

和歌山県

春季和歌山ハムベンション

日時 5月14日(日) 13:00~17:00

場所 和歌山市 水軒鉄鋼団地北西角駐車場

内容 ハム向けのフリーマーケットを開催。出店希望者は事前の連絡は不要です

問合せ先 JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山県和歌山市雑賀崎6-48 jr3kuf@jarl.com]

アンテナ製作講習会

日時 6月11日(日) 13:00~17:00

場所 和歌山市東部コミュニティセンター 活動室(大) 〒640-8311 和歌山市寺内665番地

内容等詳細は支部HP(<https://www.jarl.com/wakayama/>)をご覧ください

問合せ先 JR3KUF 池上和彦 〒641-0062 和歌山県和歌山市雑賀崎6-48 ☎090-3720-1102 jr3kuf@jarl.com

Report 支部大会開催



去る2月5日(日)、和歌山市東部コミュニティセンターにて支部大会を開催しました。和歌山県内外より61名の参加をいただきました。

4エリア

中国地方

地方本部

中国地方本部内各県支部の監査指導委員公募

中国地方本部内各県支部の監査指導委員を公募します。担当業務は「アマチュアバンド内の電波のモニター」です。

本業務について関心が高い方で中国地方にお住いの会員の方は、下記連絡先にメールをお送りください。

折り返し、内容説明の案内をお送りします。

Eメール: chugoku-area-monitor@googlegroups.com

中国地方本部の幹事の公募

中国地方本部内での総務、そのほかの活動をおこなう幹事を公募します。

JARL中国地方本部の活動に積極的に参画できる中国地方にお住いの会員の方は、下記連絡先にメールをお送りください。

折り返し、内容説明の案内をお送りします。

Eメール: jarl-chugoku@googlegroups.com

